

とことん知りたい! 台湾!

初めまして、^{たいゆうゆうこうかい}台熊友好会です。このたび熊本商工会議所の会報誌「商工ひのくに」に、コラムを書かせて頂けることとなり、感謝致しております。第一回目の今回は、まずは私どもの会を皆様にご存知頂きたい、会の紹介を中心に書かせて頂きます。



「こんにちは。」の後が続かない

私どもの台熊友好会は、2022年9月に設立されました。現在会員数は56名（令和5年2月末現在）。会員とはいうものの、会費等は一切徴収しておりません（写真①②）。

会の運営を担うメンバーを「運営メンバー」と呼んでいますが、この「運営メンバー」は、熊本で長く生活し言葉の壁や文化の壁を乗り越えてきた台湾人と、台湾での留学や就労経験などを有する日本人で構成されています。

中でも会長の徐秋美^{じよあきみ}、会長補佐の石橋妙子^{いしはらたえこ}は、どちらも一方は日本語が、もう一方は中国語が、全く分からないままに、日本また台湾での暮らしをスタートさせました。近所の人との他愛無い会話のままならない生活は、お世辞にも楽しいと言えるものではなく、生活に馴染むのに時間を要したのは、言うまでもありません。

しかしながらその経験があるからこそ、「私たちに出来ること」、更には「私たちにしか出来ないこと」があるはずとの思いのもと、文化交流活動、通訳・翻訳、生活相談等を通じて、熊本と台湾の友好促進、また熊本の経済発展の一助となればと地道に活動を行っております。我々「運営メンバー」間での共通認識として、「今後益々増加が見込まれる来熊台湾人の中には、大なり小なり辛い思いをする人が、出てくるかも知れない。」また「熊本県民の側でも、言葉の問題や文化の違いから壁を作ってしまう人が、出てくるかも知れない。」というものが挙げられます。「そんな人達を少しでも減らしたら。」という気持ちが、台熊友好会の原動力です。



① 台熊友好会第1回会議



② 会長の徐秋美さん

「困った時の駆け込み寺」

現在ではまだその活動は、小規模な文化交流が中心ですが、大津東小学校での「風の子教室（放課後クラブ）」は、すでに3回実施しました（写真③）。また昨年末は、合志南小学校での「南小フェスティバル」にも呼んで頂き、台湾と日本の小学校での過ごし方の違い、砂糖工場やダムの歴史など、子供達に話をしました（写真④）。その他にも、熊本県海外協力協会主催の、食を通じて外国文化に触れるイベントでは、台湾のたまご料理を披露したりもしました（写真⑤）。

また旧正月の大晦日にあたる令和5年1月21日には、「茶話会」と称し、台湾からのインターン生に「台湾の正月の紹介」をしてもらい、参加者に台湾のお菓子とお茶を振舞い、交流を深めてもらいました（写真⑥⑦⑧）。

少しずつ会のことを知って頂くにつれ、ご相談等も頂くようになりました。つい最近も、就労のため単身来熊して間もない台湾人女性から、会社から初出勤の日に持参するよう言われたとのことで「室内履きは、どこで買えるか。」と尋ねられたばかりです。ネットで検索をすれば、熊本のことについて中国語で書かれた記事は、数多く出てきます。ですが上記は、熊本で暮らす（働く）からこそその質問であり、ネットではなかなか見つかりません。急いで会員になってくれている同業女性にアドバイスを求め、無事解決しました。ほんの些細な出来事ですが、正に台熊友好会を頼って欲しいと思える出来事でした。

当コラムでは、今後台湾について色々ご紹介していく予定ですが、単なる紹介に留まらず、ふつうに紛れた熊本の良さを再認識するきっかけになれば、また皆さまの業務や経営におけるアイデアの種になれば幸いです。

台熊友好会の活動は Facebook でも発信しております。ぜひご覧ください！



③ 大津東小学校での風の子教室



⑤ 台湾のたまご料理「洋葱炒蛋（玉ねぎと卵の炒め物）」を披露



⑦ 台湾の正月飾りの短冊



④ 合志南小学校「南小フェスティバル」での講演



⑥ 台湾からのインターン生による「台湾の正月の紹介」



⑧ 今年1月21日に「茶話会」を開催

中国語一言レッスン

「您好（ニンハオ）」

「你好（ニイハオ）」これは皆さんご存知かと思いますが、「挨拶」の言葉です。尊敬の意味を込めた挨拶に「您好（ニンハオ）」があります。「あなた」を表す「你」ですが、台湾では敬意を表す場合「您」を使います。是非「您好（ニンハオ）」を使ってみて下さい。